

# 千葉大学病院にて入院治療を受けた患者の皆様へ

2023年8月16日

精神神経科

精神神経科では、「入院が長期化する難治性精神疾患患者の特徴に関する探索的研究」に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2010年4月1日～2022年3月31日の間に精神神経科に1年以上入院し、その後退院された方

### 1. 研究課題名

「入院が長期化する難治性精神疾患患者の特徴に関する探索的研究」

### 2. 研究期間

2023年承認日～2024年3月31日

この研究は、附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

千葉大学病院精神神経科に難治性精神疾患のために1年以上の入院を要し、その後退院した患者について、電子カルテ内容を調べ、入院が長期化した要因を明らかとして、我が国における精神神経科病棟への長期入院解消を目指すことを目的としています。

この研究は千葉大学内のみで行うものです。

2010年4月1日～2022年3月31日の間に精神神経科に1年以上入院し、その後退院された方が対象となり、その方々の電子カルテに既に記録されている内容を調べ、長期入院となる難治性精神疾患の臨床的特徴を明らかとするものです。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いるものは、電子カルテに記載されている該当する方々の臨床情報（入院時

の年齢及び性別、診断、治療法等と、退院時の診断および治療法、退院先、入院日数など)です。

## 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：精神神経科 科長 伊豫雅臣

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学大学院医学研究院精神医学研究室の鍵のかかる棚に保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院精神神経科

医師 伊豫 雅臣

043 (222) 7171 内線5370